

🎧 聴解問題スクリプト

Track 4

練習 女子学生と男子学生が、山田さんとの待ち合わせについて話しています。この二人はこれからどうしますか。

女子学生：山田さんに電話した？

男子学生：うん。

女子学生：何だって？

男子学生：急用ができたから、ちょっと遅れるって。待ってるって言ったんだけど、先に行ってくれって。

女子学生：じゃ、そうする？ でも、山田さん、研究会の場所、知ってるのかな？

男子学生：どうだろう？

女子学生：また、電話してみたら？

男子学生：いや、大丈夫だよ。先にどうぞって言ったんだから。

女子学生：そう言ったのなら、大丈夫ね。

この二人はこれからどうしますか。

1. 山田さんを待ってから行く。
2. 山田さんに先に行ってもらおう。
3. 山田さんに電話をする。
4. 山田さんより先に行く。

Track 6

1 番 男子学生と女子学生が、学校の前にある橋について話しています。この男子学生は、この橋をどうすべきだと言っていますか。

男子学生：ねえ、学校の前にある橋って、柵っていうか、欄干らんかんが低くて危ないよね。あれは、欄干をうんと高くして、人が絶対に落ちたりしないようにしたほうがいいよ。

女子学生：そうだね。でも、ただ高くすればいいってもんじゃないんじゃない？ デザインもよくないと。

男子学生：うーん……でもさ、今あるのに付け足すとかして、欄干だけはすぐにでも高くすべきだよ。

女子学生：そうかもしれないけど、私は橋ってデザインが周りの景色になじむことも大事だと思うな。周囲から浮いてると、街が落ち着かない感じになるし、どうせなら、全部取り替えちゃったほうがいいと思うな。

この男子学生は、この橋をどうすべきだと言っていますか。

1. 新しい橋に替えるべきだ。
2. デザインをよくすべきだ。
3. より安全な形にすべきだ。
4. 周りの景色と合うようにすべきだ。

Track 7

2番 女子学生が、ゼミで、桜について調べたことを発表しています。この女子学生が、この話のあと話すのは、どのような内容ですか。

日本の代表とされる花、桜に対しては、はかなさや潔さといったイメージを抱く人も多いと思います。私はこのイメージが、日本人の好みに合うため、昔から日本の花として人々に愛され、広まったのだと思っていました。しかし、今回調べてみてわかったのですが、今、日本で見られる桜の多くはソメイヨシノという種類で、近代以降に植えられたものなのだそうです。では、どうしてソメイヨシノが日本中に植えられたのかというと、そこには、現実的な理由がありました。ソメイヨシノは、成長が早くて大量生産できる、苗木が安い、といったものです。私にとって、これは大変興味深いことでした。そこで、今日はこの点について詳しくお話ししたいと思います。

この女子学生が、この話のあと話すのは、どのような内容ですか。

1. 昔の桜と現在の桜の違い
2. 日本人が持つソメイヨシノのイメージ
3. 桜が日本人に愛される理由
4. ソメイヨシノが広まった理由

Track 8

3番 先生が、授業の最初の日に学生に注意を与えています。この先生は、授業では、何をもとに成績評価をすと言っていますか。

この授業では、電車が遅れたなどのやむをえない場合を除いて、遅刻は認めません。授業開始後、出席を取りますが、取ったあとに来た場合は、欠席扱いになります。出席率はもちろん成績評価に含まれますので、注意してください。また、毎回授業の最後の10分間で小テストをしますが、これは授業を熱心に聴いていれば簡単にできるものです。ですから小テストは自己評価に使ってください。私の評価の対象にはしません。それから、学期末にレポートを書いてもらいます。もし提出が遅れたり、提出しなかったりした場合は、不合格ということになります。

この先生は、授業では、何をもとに成績評価をされていますか。

1. 出席率と小テスト
2. 出席率とレポート
3. 出席率と小テストとレポート
4. 出席率と授業態度とレポート

Track 9

4番 外国人の男性と日本人の女性が日本人の食生活について話しています。この女性は日本人の食生活は以前と比べてどうなったと言っていますか。

男性：日本人って、パンとかスパゲッティもよく食べるんですね。

女性：ああ、特に若い人はね。昔と比べると、お米を食べなくなったわねえ。

男性：昔は、ご飯のほかにどんな物を食べていたんですか。

女性：そうねえ、ご飯を中心に、魚と野菜っていうのが伝統的な和食と言われているけど、今じゃ随分変わっちゃったし。

男性：具体的にどう変わったんですか？

女性：肉とか乳製品とかをたくさん食べるようになって、料理の方法もバターや油を使うことが多くなったわね。

男性：そうですか。

女性：それに、最近、野菜やくだもの種類も、とっても豊富になったわね。ちょっと前までは珍しかった果物なんかも、安くなってきて、結構食卓にのぼるようになったしね。

この女性は日本人の食生活は以前と比べてどうなったと言っていますか。

1. 若い人はパンやスパゲッティを食べなくなった。
2. 日本人は、以前と同じようにご飯をたくさん食べている。
3. 日本人は、肉や乳製品を多く食べるようになった。
4. 野菜や果物の種類が多くなったが、高くてなかなか食べられない。

Track 10

5番 話し方の専門家が、テレビ番組で、「心をつかむ話し方」というテーマで話しています。この専門家は、どんな話をすれば聞き手は興味を持つと言っていますか。

どんな話をすれば、人は興味を持って自分の話を聞いてくれるでしょうか。ドラマのような感動的な話をすればいいのでしょうか、それとも、今まで聞いたことがないような珍しい話でしょうか。人に話すようなおもしろいことなどめったに起こらない、という人がいると思いますが、何も特別なことを話さなければいけない、というわけではありません。

例えば、重い荷物を持ってバスに乗っているとき、前に座っている人が「お持ちしましょうか。」と言ってくれてうれしかった、というような話でいいのです。聞いている人も、自分の経験と重ねて共感してくれるでしょう。話し手と聞き手が同じ気持ちを共有することが大切なのです。

この専門家は、どんな話をすれば聞き手は興味を持つと言っていますか。

1. ふだん誰もが体験するような話
2. ドラマのような感動的な話
3. 珍しい体験をしたときの話
4. 人から聞いたおもしろい話

Track 11

6番 女子学生が男子学生に学校に来る交通手段について聞いています。この男子学生が自転車で通学するようになって、特に変わったことは何ですか。

女子学生：青木君、電車通学をやめて自転車で学校に来てるんだって？

男子学生：うん。だって電車っていつも混んでるだろ。僕、人ごみっていやなんだ。それに僕の場合、電車を使うと何回も乗り換えが必要だね。

女子学生：そうなの。でも、自転車じゃ大変なんじゃない？

男子学生：いや。家から学校まで7キロくらいだから、大したことないよ。電車を使った場合とかかる時間もあまり変わらないし。

女子学生：へえ。でも、疲れて授業中眠くなっちゃいそうだけど。

男子学生：いやあ、逆だよ。自転車だと体を動かすから、頭がさえて勉強もはかどるんだ。そのかわり、夜は早く寝るようにしてるけどね。

この男子学生が自転車で通学するようになって、特に変わったことは何ですか。

1. 通学にかかる時間が長くなったこと
2. 授業中に眠くなるようになったこと
3. 勉強の能率が上がったこと
4. 通学で疲れるようになったこと

Track 12

7番 先生が、授業で、食べ物や飲み物の味について説明しています。この先生が一番言いたいのは、どんなことですか。

私たちが食べ物や飲み物の味を判断するとき、純粹に舌で感じ取った感覚だけで判断しているのでしょうか。

次のような場合を考えてみましょう。部屋を真っ暗にして、目の見えない状態にします。さらに鼻をつまんで、オレンジジュースとリンゴジュースを飲み比べてみます。こうすると、目と鼻からの情報、つまりジュースの色やにおいはわからないので、舌だけで判断するしかなくなります。この状態で飲んだジュースは、ほとんど味の区別がつかないのです。ところが、鼻をつままず、においがわかるようにして飲むと、目からの情報がなくても、どちらがオレンジジュースでどちらがリンゴジュースかはすぐにわかります。

この先生が一番言いたいのは、どんなことですか。

1. 味は舌だけで判断できる。
2. 味を舌だけで区別するには訓練が必要である。
3. 味を判断するときには、目からの情報に大きく影響される。
4. 味を判断するときには、においの影響を受けている。

Track 13

8番 男子学生と大学職員が見学旅行について話しています。この男子学生が見学旅行に行くためにはどんな条件が必要ですか。

男子学生：すみません。あの、掲示板で工場見学の募集を見たんですが。

職員：はい、工場の見学旅行の募集ですね。

男子学生：あの、申し込みたいんですけど……。

職員：あれは、締切は今週の金曜日までなんですが、もう定員に達してしまったんです。

男子学生：えっ、じゃあもう募集していないんですか。抽選じゃないんですか。

職員：ええ、先着順なんですよ。

男子学生：そうですか……。

職員：あ、でも、なかにはあとで取り消す人もいるかもしれないんで、一応この用紙に名前と連絡先を記入してください。

男子学生：可能性ありますか。

職員：まだわかりませんが、例年2、3人いますから。

男子学生：そうですか。じゃ、そうします。

この男子学生が見学旅行に行くためにはどんな条件が必要ですか。

1. 今週中に申し込むこと
2. 断る人が出ること
3. 抽選にあたること
4. 条件はない

9番 女子学生と男子学生が、道路の脇に植える木について話しています。この男子学生は、道路の脇に植える木について、どんな研究が始まっていると言っていますか。

女子学生：ねえ、道路の脇に木が植えてあるのを見ると、リラックスしてストレス解消になるよね。

男子学生：そうだね。それに街路樹って環境にもいいらしいよ。

女子学生：あ、木が二酸化炭素を吸収するから？

男子学生：それだけじゃなくて、木は大気汚染の原因になる物質を吸収するらしいよ。

女子学生：じゃあ、道路脇の街路樹のおかげで、空気がきれいになるってこと？

男子学生：うん。それで、大気汚染を改善するための植物を作り出す研究も始まっているんだって。

女子学生：どういうこと？

男子学生：例えば、木の遺伝子进行操作して、大気汚染の原因物質をより多く吸収する品種を作り出すとか。

女子学生：えっ、そこまで進んでるんだ。

この男子学生は、道路の脇に植える木について、どんな研究が始まっていると言っていますか。

1. 木の緑色をより美しくする研究
2. ストレスを解消する木を作る研究
3. 木が持ついろいろな能力を調べる研究
4. 空気をきれいにする木を作る研究

10番 男子学生が、環境税についての意識調査の結果を発表しています。この男子学生の予想と違っていたのは、どんなことですか。

森林保護について対策が必要だということは、多くの人が同意すると思います。でも、そのために自分がお金を負担しなければならないとなると、それは嫌だと考える人が多いんじゃないでしょうか。そう思って、僕は、環境税、つまり環境保護のために特別な税金をとることについて、人々がどう思っているかを調べてみました。結果は予想とは違っていました。森林環境を守るための環境税について、一人当たり年間いくらかは負担してもいいという人は76%にも達し、四分の三をこえていました。このうち、千円ぐらいでもいいという人は20%もいました。全く負担したくないという人は11%にすぎませんでした。

この男子学生の予想と違っていたのは、どんなことですか。

1. 環境税を払ってもいいという人が多かったこと
2. 環境税は高いほどいいという人が多かったこと
3. 環境税は必要ないという人が多かったこと
4. 環境税は必要だが払いたくないという人が多かったこと

Track 16

11番 先生が、生物学の授業で話しています。この先生は、カラスという鳥はどのように生活していると言っていますか。

ヒトの立場からヒトと生き物との関係を見た場合、生き物は大きく二つに分けることができます。一つは、「家畜やペット」です。これらの生き物は、ヒトの生活に役立つように、ヒトが手を加えているもので、ヒトに管理されて生きています。そして、もう一つが「野生動物」です。これらはヒトに管理されることなく生活し、自然の仕組みの中で生きています。

最近、一応野生動物の中に含まれるけれども、ヒトの生活から生み出されたものを利用して、種の繁栄をはかっている動物たちの存在が目立つようになりました。例えば、カラスという鳥が代表的なものとして挙げられます。このグループに属する動物は、さまざまな環境に適応でき、いろいろな物を食料にする、という特徴があります。

この先生は、カラスという鳥はどのように生活していると言っていますか。

1. ヒトに管理されている。
2. ヒトの生活を利用している。
3. ヒトと敵対している。
4. ヒトに利益を与えている。

Track 17

12番 アナウンサーが大学の学長に取材をしています。この大学の学長は、中高年の大学入学者は、どんな人が多いと言っていますか。

アナウンサー：そちらの大学では、中高年の人を積極的に受け入れているそうですね。

学長：ええ。定年後に大学に入学する方が増えてきました。そういう方々は、大学で学んだことを地域活動や国際交流活動などで社会に恩返ししたい、という方が多いんですよ。大学側としましては、真に豊かな社会を作る人材になると期待しています。

アナ：それはいいことですね。

学長：ええ、そういった姿勢は、若い学生にとってもいい刺激になっているようです。

この大学の学長は、中高年の大学入学者は、どんな人が多いと言っていますか。

1. 社会への貢献に意欲を持っている
2. 大学に恩返しするために学んでいる
3. 社会経験を若者に伝えたいと思っている
4. 若い学生との触れ合いを楽しんでいる

Track 18

13番 先生が、講演会で、薬の開発について話しています。この先生は、日本では現在どのような薬が注目されていると言っていますか。

新しい薬の開発には膨大な費用が必要で、何百億円もかかる場合があります。そのため日本では、新しい薬は、開発後およそ20年の間、開発した企業だけがこの薬を作って売ることができるようになっていきます。しかしそれ以上経つと、他の企業も、同じ薬を製造し販売することが可能になります。後から同じ成分の薬を作れば研究や実験にかかる時間も費用も少なくてすみますから、薬の値段を低くできます。現在、このような薬が、医療費の負担を軽くするものとして注目されています。

この先生は、日本では現在どのような薬が注目されていると言っていますか。

1. 最新の研究に基づいて作られた新しい薬
2. 長い年月をかけて安全性が確認された薬
3. 先に開発された薬と同じ効き目のある安い薬
4. 開発に多額の費用をかけた薬

Track 19

14番 雑誌の編集者が、講演会で、雑誌の見出しのつけ方について話しています。この編集者は、雑誌の見出しにはどんな工夫があると言っていますか。

私たち編集者は、常に、自分の思いや考えをできるだけ簡潔に相手に伝えるよう心がけています。例えば、雑誌や新聞などでは、読者の注意を引くために、記事の内容をまとめ、読む人が関心を示しそうな表現を使って見出しをつくります。見出しはたいてい短い一文です。そのほうが目に留まりやすいからです。印象深い言葉を使って読者の注意を引くことで、記事も読んでもらうようにするのです。

この編集者は、雑誌の見出しにはどんな工夫があると言っていますか。

1. 文章の中で使われている一文を見出しにも使う。
2. 誰にでも理解できるやさしい言葉を使う。
3. 読者の目に留まるよう、大きな文字で書く。

4. 人をひきつけるような言葉で短く表現する。

Track 20

15番 先生が、生理学の授業で、人が運動するときの、水分の補給の仕方について話しています。この先生が説明しているのは、水分を補う場合のどんなことについてですか。

人間にとって水分は非常に大切なものです。体内の水分が足りなくなると体調を崩すことがありますし、場合によっては死んでしまうこともあります。特に、マラソンなどの激しい運動では、大量に汗をかいて体の水分が失われますから、水分を補う必要があります。

しかし、水分を補給したからといってすぐ、水分が体に行き渡るわけではありません。コップ1杯の水の場合、飲んだ水が全身に届くまでに1時間半ぐらいかかると言われています。その間にも、汗でさらに水分が失われていくので、のどの渇きを感じてから水を飲んだのでは遅いのです。ですから、こまめに水分を補給することが必要です。

この先生が説明しているのは、水分を補う場合のどんなことについてですか。

1. いつ飲むか
2. どんな飲み物を飲むか
3. どのくらいの量を飲むか
4. 飲んだ後どうするか

Track 21

16番 女子学生と男子学生が、留学生の友達と一緒に食事に行こうと相談しています。食事には何曜日に行くことにしましたか。

女子学生：ねえ、山田くん、来週、久しぶりにチンさんといっしょに御飯でも食べない？

男子学生：あ、いいね。ぜひ。

女子学生：いつがいい。

男子学生：統計学のレポートの締め切りが火曜日だから、水曜以降かな。週末はどう？

女子学生：それがね、チンさんが週末ダメなの。金曜日から二泊三日で温泉だって。

男子学生：そう。それなら、水曜か木曜は？

女子学生：ごめんなさい、水・木は私が都合悪いのよね。

男子学生：だったら、統計学のレポートは3時まで提出だから、夜ならその日でもいいよ。

女子学生：悪いわね……。じゃあ、くわしい時間と場所、あとで連絡するね。

食事には何曜日に行くことにしましたか。

1. 月曜日
2. 火曜日
3. 水曜日
4. 木曜日

Track 22

17番 先生が、経営学の授業で、商品を多くの人に売るための方法について話しています。この先生の話によると、企業が若者に注目しているのはなぜですか。

企業が商品を売り込むときに力を注ぐのは、新しいアイデアや新しい商品をいかに幅広い世代の消費者に受け入れてもらうかということです。

そんな中、企業が注目しているのが「若者」の評価です。一般に、若者は思考が柔軟で、新しいものや、珍しいものを受け入れやすいと言われています。若い人は、社会と関わっている時間がまだそれほど長くないので、慣習や伝統に縛られることなく、自分の考えでものを評価することができるのでしょう。ですから、新製品はまず若者に受け入れられ、それから一般に広がっていくことが多くなります。若者に受け入れられると、他の年代にまで受け入れられる可能性が高くなるということなんですね。

この先生の話によると、企業が若者に注目しているのはなぜですか。

1. 新しい商品を作るときに、若者のアイデアが必要だから
2. 若者に売れる新しい商品は、さらに売上げが期待できるから
3. 若者は珍しいものにしか興味がないから
4. 若者は他の世代より買い物をよくするから

Track 23

18番 男子学生と女子学生が、「有名人が政治家になることをどう思うか」というアンケート調査の結果について話しています。この女子学生は、選挙で有名人が当選する要因としてどういう人に注目していますか。

男子学生：最近、テレビに出ている有名人が政治家になるってこと、よくあるよね。

女子学生：そうだね。そういえば、この間新聞にアンケートの結果が出てたけど、テレビに出ている有名人が政治家になることに「好ましい」と思っている人は10%ぐらいで、「好ましくない」と思っている人は45%ぐらいだったよ。

男子学生：へえ。「好ましくない」って思ってる人が多いんだ。でも、実際に選挙をやると、そういう有名人が支持を集めるのはどうしてなんだろう。

女子学生：「好ましい」も「好ましくない」もどちらも選ばなかった人の票が入るからじゃ

ない？

男子学生：どうということ？

女子学生：「わからない」って答えた人たちが45%いるんだけど、この人たちは、立候補した有名人が政治家としてふさわしいって思えば、投票するんじゃないかな。この人たちから支持を得られるかどうかで決まるんじゃない？

この女子学生は、選挙で有名人が当選する要因としてどういう人に注目していますか。

1. 「好ましい」と答えた人
2. 「好ましくない」と答えた人
3. 「わからない」と答えた人
4. アンケート調査を受けていない人

Track 24

19番 男子学生と女子学生が、スーパーやコンビニエンスストアの深夜営業に関する調査について、話しています。この男子学生が調査結果から考えたことは、どんなことですか。

男子学生：ねえ、さっきの授業で聞いた調査結果のことだけどさ。

女子学生：ああ、スーパーとかコンビニの深夜営業が必要かどうかっていの？

男子学生：うん、若い人のほうが、「深夜営業は必要」って答える割合が高くなってて、年代別での違い、結構はっきり傾向が出てたよね。

女子学生：そうだね。実際、深夜に買い物をするのは、学生とか仕事帰りの若い人とかが多いからね。

男子学生：うーん、やっぱり年齢によって生活の時間帯が違うもんな。

女子学生：そうすると、地域によって、若い人が多いところは深夜営業が「必要」って答える人も多くなるんじゃない。

男子学生：うん。逆に、お年寄りが多いところは「必要ではない」の割合が増えるから、すべてのコンビニに深夜営業が必要だってわけじゃないよね。

女子学生：うーん、そうだね。

この男子学生が調査結果から考えたことは、どんなことですか。

1. 深夜営業は誰にとっても必要である。
2. 深夜営業の必要性は職業によって違う。
3. 深夜営業の必要性はあまり高くない。
4. 深夜営業の必要性は地域によって違う。

20番 テレビ番組のレポーターが、ある動物病院の医者にインタビューしています。この病院では、なぜ猫を飼うことにしたと言っていますか。

レポーター：この辺では、野生化した猫が問題となっていますよね。

獣 医：はい、みんなももとは飼い猫だったんですが、飼い主が引っ越すときに捨ててしまうので、野生化し、増えてしまったんです。

レポーター：そのような猫を、こちらの動物病院では、引き取って、飼っていらっしゃるようですが……。

獣 医：はい。今、20匹ほどいます。引き取ってすぐは暴れて大変でしたが、もうだいぶ人に慣れてきましたよ。

レポーター：でも、どうしてこのような活動を？

獣 医：猫を飼う人に、猫が野生化しないよう、ちゃんと自覚をもって飼ってもらいたいという思いから始めたんです。20匹も飼うのは大変ですが、たくさん飼ってたほうが話題になるので、この考えを広める効果もあると思います。

この病院では、なぜ猫を飼うことにしたと言っていますか。

1. 人々に責任を持って動物を飼ってほしいから
2. 引っ越す人が猫を病院に連れてくるから
3. 野生化した猫が人間を襲うから
4. 野生の猫を飼うことは病院の宣伝になるから

● 聴読解問題スクリプト

Track 28

練習 学生がコンピュータの画面を見ながら先生の説明を聞いています。学生は今、画面のどの項目を選べばいいですか。

えー、これから、この大学のコンピュータの使い方について説明します。では、コンピュータの画面を見てください。今日は、大まかな説明しかしませんが、もっと詳しい事を知りたい人は、右上の「利用の仕方」などを見ておいてください。ああ、今じゃなくて、あとで。あとで見ておいてください。今日はまず、コンピュータを使えるようにするために、利用者の登録をします。では、画面の左下の項目を選んでください。

Track 30

1 番 女子学生と男子学生が、夏休みにゼミの仲間と行う勉強会について話しています。勉強会の場所は、どこに決まりましたか。

女子学生：そろそろ夏休みのゼミの勉強会のこと、決めないとね。これ、うちの大学の、休み中に使える場所だって。

男子学生：あ、ありがとう。勉強会の時期は、なるべく早いほうがいいよね。

女子学生：うん。8月になると、実家や国に帰る人もいるから。

男子学生：じゃ、7月中がいいよね。えーと、参加者は20人だっけ。

女子学生：うん。あ、この第1校舎の教室って、15人しか入れないよ。

男子学生：あ、じゃだめだ。うーん、第2校舎は？

女子学生：え、100人じゃ大きすぎでしょ。

男子学生：そうかあ。んー、大きさからいうと喫茶室とか談話室がいいんだけど……。

女子学生：勉強会、2時間で終わるとは思えないし……。

男子学生：じゃ、大きさには目をつぶることにするか。

女子学生：そうだね。広い方にして、部屋の前のほうの席にみんな集まって座ればいいんじゃない。

男子学生：うん、じゃ、場所はこれで決まりだな。

Track 31

2 番 先生が、動物による農作物被害を防ぐ方法について説明しています。この先生が提案した方法を図にすると、どうなりますか。

先日、ある村から、クマに畑を荒らされて困っているのだが、何か良い対策はないだろうかという相談を受けました。この村では、畑の周りに柵を張り巡らせておいたのですが、クマは地面を掘って柵の下を通り抜けてしまうのだそうです。

そこで、私は他の地域で昔から行われてきたある方法を参考にしました。それは、ある果物の畑を鳥から守るために、畑の周りにその果物より早く実が実り、丈もより高く育つ木を植えるという方法です。この木の実の商品としての価値が低いので、鳥に食べられても惜しくないんですね。それで、高い木の上で、先に熟したこの実を鳥たちが食べている間に、低い木の果物を人間が収穫するわけです。

これをヒントにして私が提案したのは、山と畑の間、というか山際に、クマに食べられてもいい作物の畑を作るという方法です。クマは山から下りてきますから、こうすれば、クマのために作った畑でお腹いっぱいになると考えたわけです。

Track 32

3番 女子学生と男子学生が、男子学生がゼミで発表する鉄鋼業の立地条件について話しています。この男子学生は、発表資料のどの部分を中心に発表しますか。

女子学生：こんどのゼミでは、鉄鋼業の立地の遷り変わりについて発表するんだよね。

男子学生：うん、それで、僕は立地の条件の変化について調べたんだ。これ、発表の資料なんだけど。

女子学生：へえ。19世紀と現代を比べると、鉄を1トンつくるのに必要な石炭って、だいぶ少なくなったんだね。

男子学生：うん。昔はとにかく石炭がたくさん必要だったんだ。

女子学生：あ、だから、石炭の産地が立地の条件になったんだね。石炭が採れるところで鉄をつくってたってことか。

男子学生：うん。でも、20世紀に製鉄の技術が発達して、少ない石炭で鉄がつかれるようになったから、石炭の産地の近くにこだわる必要がなくなったんだ。

女子学生：ふうん。じゃ、現代のこの「海の近く」っていうのは、鉄鉱石とか石炭とかを外国から輸入してるからなの？

男子学生：そう。今度の発表はそこに焦点をあてて話そうと思ってるんだ。鉄をつくって近くに港があれば、できた鉄を運ぶのにも便利だしね。

Track 33

4番 先生が外来語について話しています。「リターラウト」という外来語はどのグループに入りますか。

外来語には大きく分けて2つあります。一つは同じ意味の言葉が日本語に既にあるのに、おしゃれな印象を与えるために使われている外来語です。もう一つは同じ意味の表現がもとも日本語にはなかったものです。その足りない部分を外国語から取り入れたんですね。この2つめの種類の外来語は更に3つのグループに分かれます。では、次の外来語はどのグループに入るでしょうか。

道にごみを捨てる人をよく見かけますね。日本語には「ポイ捨て」という言葉がありますが、「ポイ捨てる人」を呼ぶのにいい言葉がありません。そこで、「リターラウト」という外来語を使えばいいという意見があります。「リター」は「ごみ」,「ラウト」は「無作法な人」という意味なんです。表の中のどのグループに入るかわかりますか。

Track 34

5番 先生が、公共サービスの民営化について、図を見せながら説明しています。この先生は、どういう点について、十分な理解が必要だと言っていますか。

民営化とは、それまで国や地方自治体が行っていたサービスを企業が行うようにすることです。

この図は、民営化することによって、公共サービスの内容がどのように変わるかを表したものです。民営化にあたっては、まず、現在提供されているサービスの必要性が検討されて、財政的に無駄な部分が削られます。次に、必要であるにもかかわらず現在は行われていないサービスの中から、民営化後の企業が提供すべきサービスが決められます。さらに、民間企業としての視点から、独自の工夫によるサービスが加わります。

このように、民営化すれば、全体としてはサービスが向上しますが、実際には、利益を上げられない今までのサービスを切り捨てる可能性もあります。そうすると、現在は受けられるサービスでも、民営化後は受けられなくなる場合も出てきますから、利用者はその点を十分理解していなくてはなりません。

Track 35

6番 男子学生と女子学生が、合宿のための買い物について話しています。この男子学生が買わなくてもいいものは何ですか。買わなくてもいいものです。

女子学生：ねえ、今日、車で来てるよね。合宿に持っていくもの、これから買いに行ってくる？

男子学生：うん、いいよ。

女子学生：これがリスト。まだ全然買ってないの。

男子学生：うん。

女子学生：食料品は駅前のスーパーでまとめて買って来てくれる？

男子学生：うん。

女子学生：あ、でもミネラルウォーターは、明日、行くときに途中で、買おうか。国道の脇のディスカウントショップ、すごく安いよ。

男子学生：でも、明日買い物していると遅くなっちゃうし、今日買っとくよ。

女子学生：そうね。

男子学生：あと、隣の喫茶店のコーヒー豆もたしか安いよ。

女子学生：あ、そうなの。じゃあ、それもお願い。

男子学生：OK。

女子学生：じゃ、薬は私が買いにいくな。薬局はすぐそこだし、軽いし。

男子学生：そう？

女子学生：あ、紙コップとかもスーパーにあると思うから一緒に頼める？

男子学生：うん、わかった。じゃあ、行って来るよ。

Track 36

7番 先生が、雲ができるしくみについて話しています。この先生が最後に説明するのは、図のどれですか。

ではこれから、雲ができるしくみについて説明します。図を見てください。まず、一つ目は、太陽の熱で地面が温められて地表の空気が軽くなり、それが上昇して雲になるものです。二つ目は、低気圧、つまり気圧が低いところに空気が吹き込んだために、それが上昇気流となってできた雲、それから三つ目は、冷たい空気と暖かい空気がぶつかって、軽いほうの暖かい空気が上昇してできる雲です。四つ目は、空気が風の影響などで山の斜面に沿って上昇し、山を越えるときに雲ができる場合です。

例えば、笠雲と呼ばれる雲を知っていますか。これは、湿った風が山を越えるときにできるもので、ちょうど山頂に笠をかぶせたような形をしています。この笠雲ができるしくみは、1から4の図のどれにあたりますか。

Track 37

8番 先生が、数の認識に関する実験について話しています。先生は、この実験結果から、ヒトがどのような方法で数を認識していると考えていますか。

ヒトが数を認識するには3つの方法が考えられます。第一は、小さい数なら数えなくてもパッと見てわかるという「直感的把握」、第二は、1、2、3、と1つずつ数えていく「数え上げ」、第三は、大きい数でもだいたいいくつと瞬間的にとらえる「推量」です。

この図は、ヒトの数の数え方を調べる実験結果をグラフにしたものです。被験者にはコンピュータの画面に現れたドット、つまり点の数を見て、その数をキーボードで入力してもらいました。グラフには、ドットの数とキーボードを押すまでの反応時間が示してあります。もしヒトが常に「直感的把握」をしているのなら、数が増えても反応時間はそう変わらないはずですが、でも、もし「数え上げ」をしているのなら、数が増えると反応時間は長くなるはずですが、さて、このグラフでは、傾きは途中から変化しています。この結果から、ヒトが数をどのように認識しているかがわかりますね。

9番 先生が、授業で論理性について説明しています。この先生は、事例が変わると、どういうことに気づきやすくなると言っていますか。

みなさんは、学校の授業などで、論理的に考えることをよく求められると思いますが、日常生活の中では、論理的ではないのに納得してしまうことが結構あるんじゃないでしょうか。

例えば、この資料の括弧の部分に「スポーツ」という言葉を入れると、「子どもは、健康のために体を強くしなければならない。スポーツをすると体が強くなる。だから、子どもはスポーツをしなければならない。」となります。これは論理的に正しいと思いますか。では、「スポーツ」の代わりに「サッカー」という言葉を入れるとどうでしょうか。「あれ？ ちょっと変だな」と思うでしょう。さらに「サッカー」を「スキー」に変えるとどうでしょうか。明らかに変ですね。体を強くするには、スキー以外にも方法がいろいろ考えられますからね。今挙げた三つの例は論理構造が同じなのですが、後に挙げたものほど、する人が少ないものなので、反論するための例を挙げやすくなりますね。

10番 学生課の人と留学生がホームステイについて話しています。この留学生が、ホームステイをするのはどの人の家ですか。

事務員：来月からのホームステイ先の一覧がこれなんですけど、何か希望がありますか。

留学生：はい。できるだけ駅から近いお宅をお願いしたいんですが。

事務員：バスがあれば、駅から少し離れていても大丈夫ですか。

留学生：いや、夜遅いとバスがないこともあるので、なるべく駅に近いほうがいいんです。

それから……、英語がわかる方がいらっしやるほうがいいです。

事務員：えっ、日本語がそんなに上手なの？

留学生：ええ、日本語だけだと不安ですし……。あと、家族の人数は多いほうが、にぎやかでいいと思います。

事務員：そうですか？ あなたは日本語がかなりできるようですし、ホームステイでは日本語をたくさん使うことも大事ですよ。

留学生：そうですねえ……

事務員：英語を使わなくてもやっていけるという自信がつかますよ。

留学生：はあ……じゃ、ちょっと心配だけど、日本語だけががんばってみます。

事務員：そうしてください。

留学生：はい。それじゃ、よろしくお願いします。

11番 先生が、生物学の授業で、「アカイエカ」という蚊^かの活動について、図を見せながら説明しています。図2のAの部分で図1より活動量が増えているのは、蚊がどんな行動をしているからですか。

図は、アカイエカという蚊のメスの活動量を、一日のうちの時間ごとに調べたものです。蚊は子孫を残すため交尾をします。交尾前の図1を見てください。これは、夕方暗くなり始める頃と、朝、夜が明ける頃に活動量が非常に多いことを示しています。蚊の交尾行動というのは、オスの蚊が柱のように群れになって飛んでいるところにメスの蚊が飛びこむことで起こります。この柱は、朝と夕方、決まった場所にできるので、この二つの時間帯には、メスが最も活動的になるのです。

そして、交尾が終わったメスの蚊は、吸血行動に移ります。卵を成熟させるためには、哺乳類や鳥類などの血を吸わなければならないのです。それで、対象を探して飛び回るので、図2のAの時間帯は、交尾前に比べて活動量が増えるのです。

12番 男子学生と女子学生が環境保全を呼びかけるチラシを見ながら話しています。女子学生が実践している項目はいくつありますか。

男子学生：地球環境を守る、環境保全行動だって。

女子学生：ふうん。いくつ実際に気をつけてるか見るんだね……。冷房の設定温度は28度がいいのか……。暑い日は25.6度にしちゃうな。

男子学生：うちはエアコンないし、電気もまめに消してる。ええと、新聞や空き缶、空き瓶はちゃんとリサイクルしてるから、これはOKと。

女子学生：私もスーパーで買い物しても、ビニール袋はもらわないようにしてる。

男子学生：水道は？ 僕はちゃんと洗面器に水をためて顔を洗ってるよ。

女子学生：そういえば出しっぱなしだ。気をつけなきゃ。そういえば、川田君、車運転するんでしょ？

男子学生：うん……。ないと不便だからね。あ、でも、急発進はしないよ。

女子学生：私は車は持ってないし、いつも地下鉄だから、この項目はクリアしてるな。

13番 先生が、授業で、自分や他人に対する態度と、他人との交流の仕方について話しています。この先生が最後にする質問の答えは、図のどこにあたりますか。

この図を見てください。これは自分や他人に対する態度が肯定的か否定的かという観点から、人を四つのタイプに分類したものです。

「肯定」とは、自分や他人に対して安心感がある、愛されている、などのプラスのイメージを感じていることを意味し、逆に「否定」は、安心できない、愛するに値しない、などのマイナスのイメージを意味します。

そして、それぞれのタイプの人には、他人と交流するとき、ここに太い字で書かれているような様式で交流する傾向があります。

では、次のような人は図のどのタイプにあたるでしょうか。その人は、自分を高く評価しています。そして、自分の思い通りにならない人や自分の利益につながらない人は、友人や部下でも排除しようとし、また、相手にはできないだろうと判断して余計な世話をやいたり、周りの人間の欠点を言ったりすることもあります。

Track 43

14番 セミナーが行われています。今、講師が話しているのは、どの部分ですか。

さて、今日は、数学教育から離れて、ちょっと違った視点から数字を見てみたいと思います。例えば日本語では、「ひい・ふう・みい」という古くからの数え方と「いち・に・さん」という外国から入ってきた数え方があります。ある言語がいろいろな文化と接触した結果、新しい概念を取り入れたり、もともとあったものが変化することはご存知のとおりですが、言語体系の中に組み込まれている数詞、数の数え方もまた、同様のことが言えるわけですね。他の地域での例も、次にご紹介しましょう。

Track 44

15番 先生が、授業で、薬の吸収から排泄までの流れについて、図を見せながら説明しています。この先生が最後にする質問の答えは、図のどの段階にあてはまりますか。

薬が私たちの体の中に入ってから体の外に出るまでを簡単に示すと、このようになります。最初の「吸収」というのは、薬が血液の中に入るということを意味しています。口から薬を飲む場合、たいてい腸の一部を経て血液に入ります。つまり、この段階で吸収されるわけです。そのあと血液の流れに乗って体のいろいろな部分へ運ばれていきます。これが「分布」です。そこで薬が作用するわけです。このあと、役割を果たした薬の多くは、肝臓で処理されます。肝臓の働きによって薬の作用が消され、体の外に排出されやすい物質に変えられるのです。これが「代謝」です。そして尿や便といっしょに「排泄」、つまり体の外に排出されます。

皆さんはよく「薬が効いてきた」という表現をされると思います。一般的に「薬が効く」というのは、この図で言うところのどの部分で起こっていることですか。

Track 45

16番 先生が、防災について話しています。この先生がこれから話すのは、表のどの部分にあたりますか。

今日は、自然災害による被害をいかに防ぐか、ということをお話しします。ではこの表を見てください。上段は災害発生前にとられる対策で、被害を出さない、あるいは最小限に抑えるために行われるもの、下半分は災害発生後にとられる対策で、被害を拡大させない、あるいは早く復興できるようにするためのものです。また、縦の列は、その対策を行う人の立場を表していて、国や自治体などの行政機関が行うものと、民間が行うものに分かれます。

今まで日本で最も多く行われてきたのは、ある程度の地震に耐えられる建物を建てなければいけないと法律で定めたり、災害時に円滑に避難できるように、道路や情報網を整えろといった対策でした。今日はこの点についてお話しします。

Track 46

17番 女子学生と男子学生が掲示板を見ながら、集中講義について話しています。この男子学生はどの集中講義を受講しますか。

女子学生：ねえ、集中講義、どれか取る？

男子学生：うん、取るつもり。できれば、9月中に講義二つとりたいんだよね。

女子学生：ああ、でも、大学院生だけを対象にしてるのは、講義は聴けるけど単位はもらえないよ。いいの？

男子学生：あ、そうか。せっかく出るなら単位がほしいな。そうすると、9月はこれを取って、もう一つは8月のにするか。

女子学生：あれ？ このあいだ、8月は実家に帰るかもって言ってなかった？

男子学生：うん。でも、まだ日にちは決めてないから、大丈夫。

女子学生：そう。私、この大学院生も来るのに去年出ただけど、結構大変だったよ。難しいから、取ってる学生も少なかったし。

男子学生：そう。じゃあ、かえって先生にいろいろ質問しやすいじゃない。

僕、挑戦してみるよ。じゃあ、これとこれで決まりだな。

Track 47

18番 先生が、授業で、問題解決について説明しています。この先生が最後にする質問の答えはどれですか。

問題を解決するには、まず、それがどんな問題なのか分析しなければなりません。この図の「状況分析」というのは、直面している状況を把握し、課題の優先順位を見極め、そ

の後の取り組み方を決める役目を持っています。ただし、いつもここからスタートするわけではありません。すでに問題が発生していて、何が起きているのかははっきりしているなら、最初から「原因分析」をすればいいでしょう。また、原因がわかっているときには、「決定分析」で最も良い手段、方法を決定します。そして、「リスク分析」では、どんな危機が予想されるか、そして、それをどうやって乗り切るかを考えます。

では具体的な例で考えてみましょう。客に機械を売ったところ、その機械が動かなくなったという場合です。よく見るとネジが一本折れていました。それで、すぐに機械を分解して調べると、原因はネジの強さが足りないことだとわかりました。それでは、この次の段階で必要なのは、図の中のどの分析ですか。

Track 48

19番 先生が、雨水の循環について説明しています。この先生が最後にする質問の答えは、図のどれですか。

雨は建物の屋根や庭、道に降り、土に浸透したり蒸発したりすることで、循環しています。ですから、建物や庭を設計するときは、本来の自然の土地と同じように、雨水を土や空に返せるように考えなければなりません。そのためには、資料にあるように、個々の家庭、町が「雨水をかりる方法」、「雨水を返す方法」を活用する必要があります。「雨水をかりる方法」というのは、雨をすぐに下水道や川に流さず、しばらく庭や街の中にとどめる方法です。「雨水を返す方法」というのは、そうしてとどめておいた雨を地面や大気中に直接返す方法です。

たとえば、庭に池を作れば雨水をためておくことができます。これは資料でいうと「雨水を集める」、「雨水をとっておく」にあたります。では、その池に噴水を作って、池の水を空中に吹き上げさせたらどうでしょう。噴水は水分を空気中に気化させる働きが大きいと言われています。これは、資料で言えば、どれにあたりますか。

Track 49

20番 先生が、経済学の授業で、製品の品質の維持・改善・管理にかかる費用について説明しています。この先生は、資料のどの費用に注目すべきだと言っていますか。

この資料にあるように、品質の改善や管理にかかわる費用は、大きく二つに分類でき、それぞれをさらに二つに分けることができます。(1)は一定の品質を保つための費用で、(2)は製品に問題が発生してしまった場合にかかる費用です。そのような意味では、(2)の費用は、損失と考えることもできます。

一般に、企業は製品の製造にかかる費用をできるだけ下げようとします。その場合、(1)の費用を削ろうとしますが、このような考えは大切な点を見落としています。それは、品質管理の不備によるトラブルが増えれば、それに伴って損失も増えるというこ

とです。この「損失が増える」という点を見逃している企業が少なくありません。しかし、こういった費用にもっと注目し、まずはその削減に取り組むべきです。